



取り外し不用ご作業を簡略
危険作業の軽減に貢献します

この製品のごだわりを教えてください!

インタビュー

「サバイバルウッド」は愛媛の間伐材を有効活用した木製残存型枠で、県内では谷止工や土留工など多くの施工実績があります。他県の場合は専用金具と施工方法を提供し、地元の間伐材を活用していただくことも可能です。一度ご相談ください。



治山工事に! 間伐材使用の木製残存型枠 サバイバルウッド

製造者：愛媛県森林組合連合会

例えばこんな使い方

- 崩壊地の復旧に用いる谷止工・土留工
- 堤堰・治山工事
- 型枠取り外し作業が危険な土木工事

「サバイバルウッド」は、愛媛県の間伐小径木を活用した角材と専用金具で組み立てる木製残存型枠です。従来の型枠との違いは、コンクリート打設後に取り外す必要がないこと。これにより、危険作業を減らすことができ、人員削減、工期短縮にも役立ちます。主に構造物内部での作業となり、構造も基礎から立ち上げたボルトに角材を差し込

み、組み上げた壁面を型枠とするため、重機等を使用せずに組み立てが可能。足場の悪い崩壊地の工事や谷止工、土留工に適しています。コンクリートむき出しだった構造物の表面が木材で覆われることで、景観保護や環境保全にもつながります。さらに間伐材を活用した同品は、使用面積100m²あたり1.2haの森林整備に貢献しています。

製造工程

① 角材の積み重ね



エコ

間伐小径木から製材された3寸(9cm)角材をボルトで連結し、積み重ねる。

② ビス連結



コーススレッド(ビス)で連結する。

③ コンクリート打設



セパ取付金具を溶接し、コンクリートを打設する。

④ 埋め戻し



型枠を取り外さず、そのまま埋め戻す。

⑤ 完成



谷止工の背後に利用することで埋め戻し前の型枠取り外し作業の危険軽減につながる。



お問合せはコチラまで



事業所名：愛媛県森林組合連合会
木材加工センター
所在地：松山市中野町甲22
TEL：089-963-1118
FAX：089-963-1119
<https://www.aimori.jp/>

設立／昭和16年12月 出資金／4億5,069万円

従業員数／126名

事業内容／指導部門・販売部門・加工部門・森林整備部門



施工事例



土留工



堰堤

崩壊地の土留工。従来行っていた型枠取り外しが不要なため、危険な作業を軽減できるだけではなく、作業人員の削減や工期短縮の効果もある。

角材には「タナリスCuAz-2 加压注入処理剤」を使用。「乾燥→加工→防腐(注入)」の工程で木材の防腐処理を確実に行っているため、堰堤にも安心して使用できる。

仕様・販売価格等

- ・型枠材 90×90×3,000mm
白木 1,990円／本
タナリス 2,660円／本
(防腐処理加工済み)
- ・専用金具 2,490円／m² (意匠登録済み)
- ・ユニクローススレッド
L = 125mm 10円／本

※地元の間伐材を使用される場合は、施工方法と専用金具のみをご提供することもできます。

※詳しくは左記までお問い合わせください。